

2月
16日

岩戸寺で春を呼び福を招く「修正鬼会」

2月16日（土）、国東町の岩戸寺で修正鬼会が行われ、大勢の参拝客で深夜までにぎわいました。

この日は、県職員など22人の小規模集落応援隊員が、大松明を参道に立てる「タイアゲ」に協力。地元の皆さんと力を合わせて4本の火の着いた大松明が威勢よく担ぎ上げられました。

会場を講堂に移すと、読経に続いて「香水の舞」や「鈴鬼の舞」が披露されました。荒鬼が登場するクライマックスでは、鬼とタイレシが輪になって参拝客を囲み、松明で頭や肩をたたいて、この一年の五穀豊穣、無病息災を祈りました。

武蔵町愛育会が厚生労働大臣表彰を受賞

35年にわたり、乳幼児のいる世帯や高齢者世帯への訪問・声かけ活動など、地域に根ざした活動に取り組んでいる武蔵町愛育会が、平成24年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞しました。

2月18日（月）、会長の佐木恵子さんが市役所を訪れ、三河明史市長に受賞を報告しました。三河市長は、「武蔵町愛育会のこれまでの地道な活動が高く評価されたものです。おめでとうございます」と祝辞。佐木会長は、「今回の受賞を光栄に思います。先輩方の意志を引き継いで、武蔵町愛育会の灯を消さないように、今後も頑張ります」と述べました。

2月
19日

国東中バレーボール部 九州大会へ！

九州中学バレーボール選抜優勝大会の県予選が2月9日（土）・10日（日）に大分市で行われ、国東中学校（岐部準次校長）が見事準優勝を果たし、3月25日（月）から27日（水）に佐賀県で行われる九州大会の出場権を獲得しました。

2月19日（火）、選手の皆さんがあすくにさきを訪れ、山本泰光教育長に九州大会出場を報告しました。山本教育長が

「チーム一丸となってがんばってください」と激励。キャプテンの清末彩香さん（2年生）が「家族や監督・コーチなど多くの方の支えのおかげです。皆さんの期待に応えられるよう頑張ります」と力強く決意を述べました。

大きく育て！ 国見中で卒業記念植樹

2月22日（金）、国見中学校（國廣耕治校長）の3年生26人が、国見町千燈の六郷満山ふれあい森林公园で卒業記念植樹を行いました。

国東市商工会の主催で、観光地の緑化と青少年の健全育成を目的に行われたこの植樹は、市商工会の合併前の国見町商工会時代から数えて、今年で14回目。中田博之会長はあいさつの中で「卒業を前に地域と学校が一体となって取り組む最後の活動です。生徒の皆さんもこの木のように大きく伸びていってほしいです」と卒業する中学生を激励しました。

生徒の皆さんには3人一組になり、東国東郡森林組合職員の指導を受けながら、もみじの苗木20本を植樹しました。

